

第一段階選抜合格者の提出物
(美術史・芸術支援領域を除く)

芸術学学位プログラム(博士前期) <10 月実施 入学試験>

第一段階選抜合格者は志望する領域に応じ、下記に従って作品または論文を提出してください。作品または論文が提出されない場合、受験することはできません。

領域	作品または論文	提出日時・方法
洋画	・絵画作品(F50 号以上 F150 号以下、仮額付き)2 点	実技試験前日の 15:00 から 16:00 までの間に、作品または論文に「論文/作品添付票および受領票」を添付し(受領票部分はテープ・糊付け等せずに、添付票とは切り離さないでください)、「誓約書」と一緒に、必ず本人立ち会いの上、指定搬入場所に搬入してください。
版画	・版画作品(額付き)3 点	
日本画	・日本画作品(50 号以上、仮額付き)2 点	
彫塑	・立体作品 1 点	
書	・書作品(漢字・仮名・漢字仮名交じり各 1 点、表装したものに限る)	
構成	・作品、または論文を合計 3 点(各作品に 1,000 字程度の解説文をつけること。映像作品の場合は 10 分以内とし再生装置も提出する)	指定搬入場所についての案内は第一段階選抜合格発表後に登録メールアドレスまで送信します。必ず確認してください。 (搬入作品は、試験終了時に本人が引き取ってください。引き取らない作品の保管について責任を負いません。)
総合造形		
工芸	・作品、または論文を合計 3 点(各作品に 1,000 字程度の解説文をつけること。シリーズ作品などはまとめて 1 点とする)	
ビジュアルデザイン	・作品、または論文を合計 3 点(様式任意。シリーズ作品などはまとめて 1 点とする。)	
環境デザイン	・論文、または作品(図面、モデル、実物いずれでも可)を合計 3 点(様式任意。論文が外国語の場合は、日本語の要約を添付すること)	

社会人特別選抜出願者で、勤務等により前日に搬入ができず、当日の作品搬入を希望する場合には、必ず志望する指導教員に連絡・相談してください。なお、上記の連絡は第一段階選抜の合格発表日から起算して 5 日以内に行ってください。